



70219-XMR -KOSO VEZEL SIDE SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないこと確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

[適合車種] VEZEL DBA-RU1、2
DAA-RU3、4

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	ZG	-	ガンメタリック
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	RS	NH821M	ルセブブラック・メタリック
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	TS	NH823M	ティンテッドシルバー・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

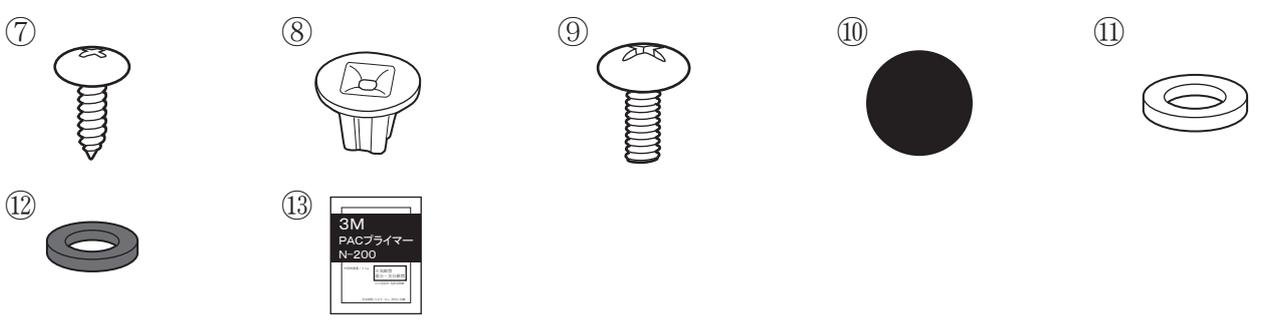
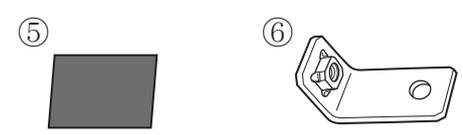
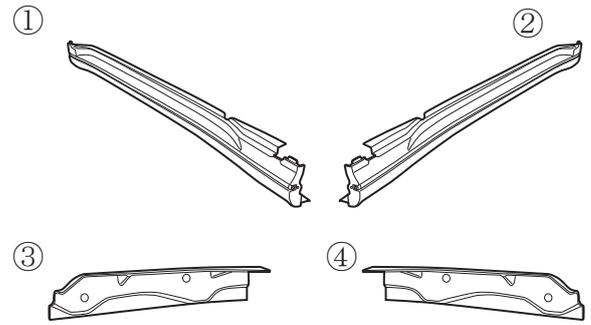
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. サイドスポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. サイドスポイラーの取り付けにより、サイドスポイラー取り付け部分の地上高が低くなり、段差等の通過の際、サイドスポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。サイドスポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. ジャッキアップ及びリフトアップの際は、サイドスポイラーとのクリアランスを必ず確認して下さい。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

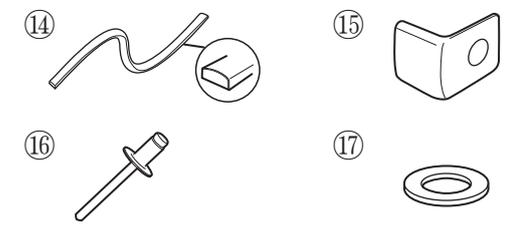
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	サイド スポイラー R	1
②	サイド スポイラー L	1
③	リテーナー R	1
④	リテーナー L	1
⑤	クッション	2
⑥	ステー	2
⑦	タッピングスクリュー	6
⑧	スクリュー グロメット	6
⑨	トラスボルト	2
⑩	黒シール	16
⑪	スペーサー	4
⑫	ゴムワッシャー	2
⑬	PACプライマー N-200	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑭	ラインモール	2
⑮	ラインモール プレート	4
⑯	リベット	4
⑰	ワッシャー	4



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・エアソー ・カッター ・ハサミ
- ・ヤスリ ・マスキングテープ ・イソプロピルアルコール ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

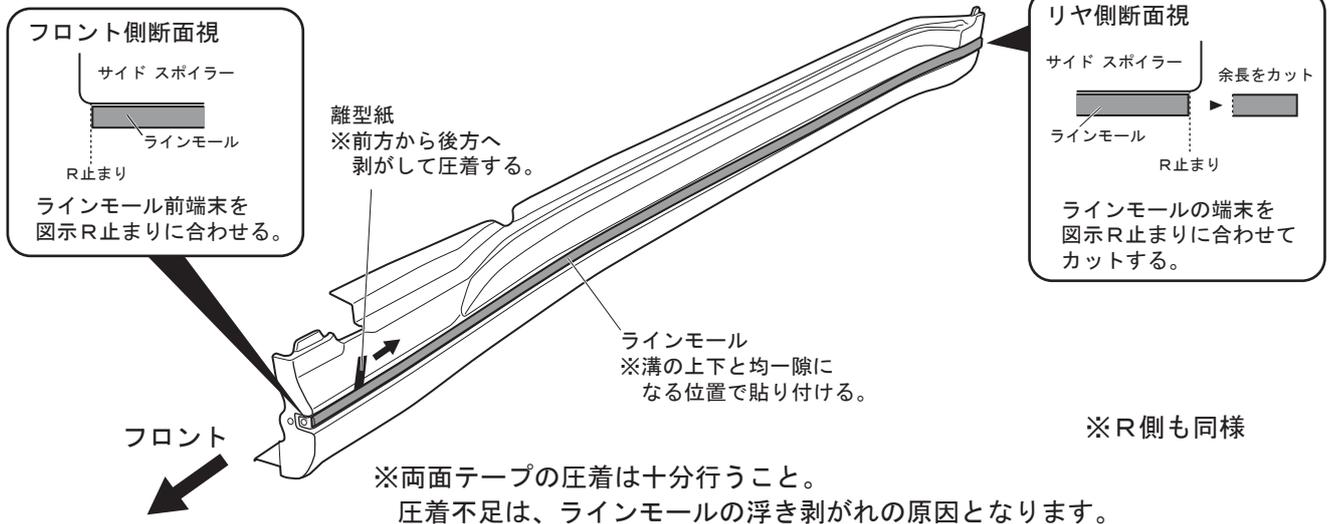
1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

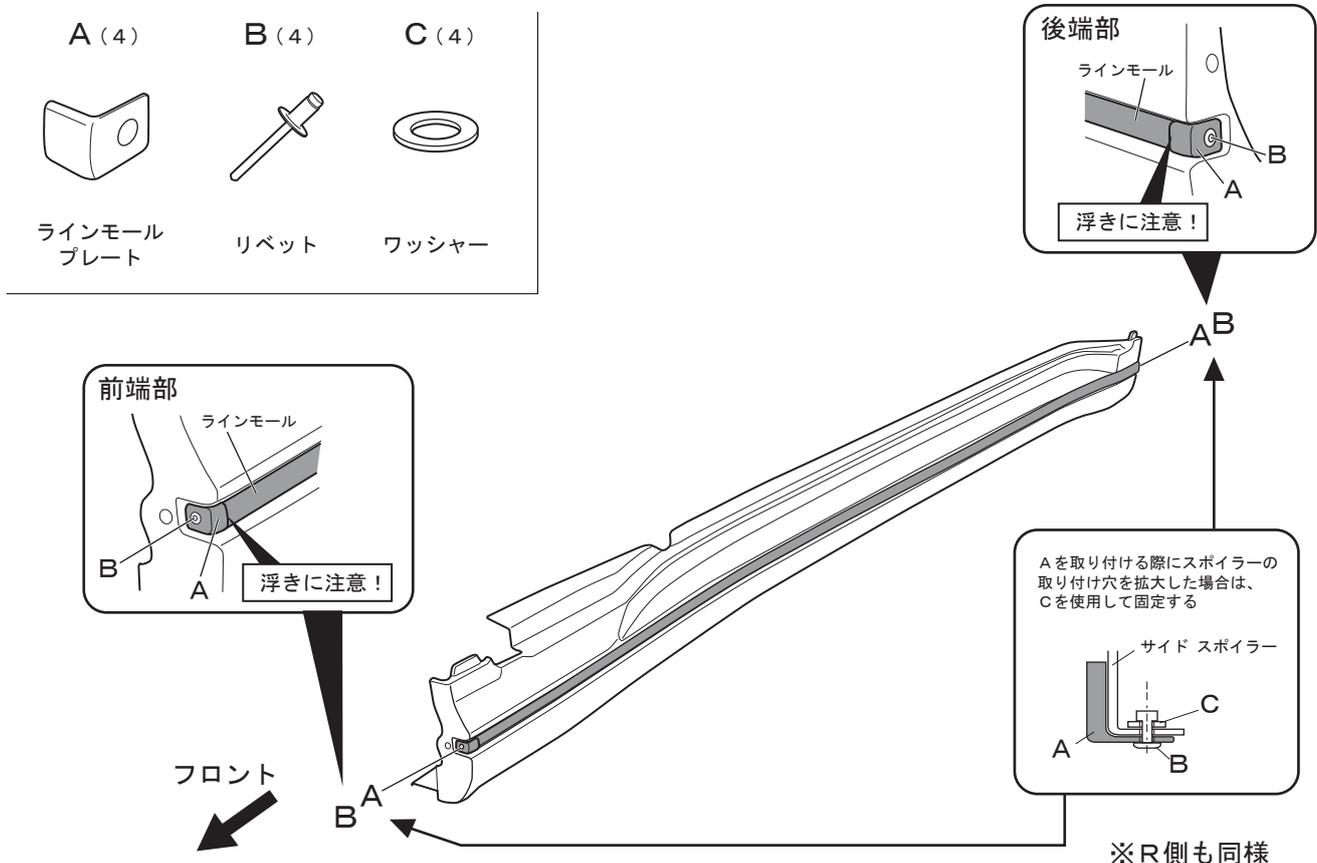
I. 取付準備

- 《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

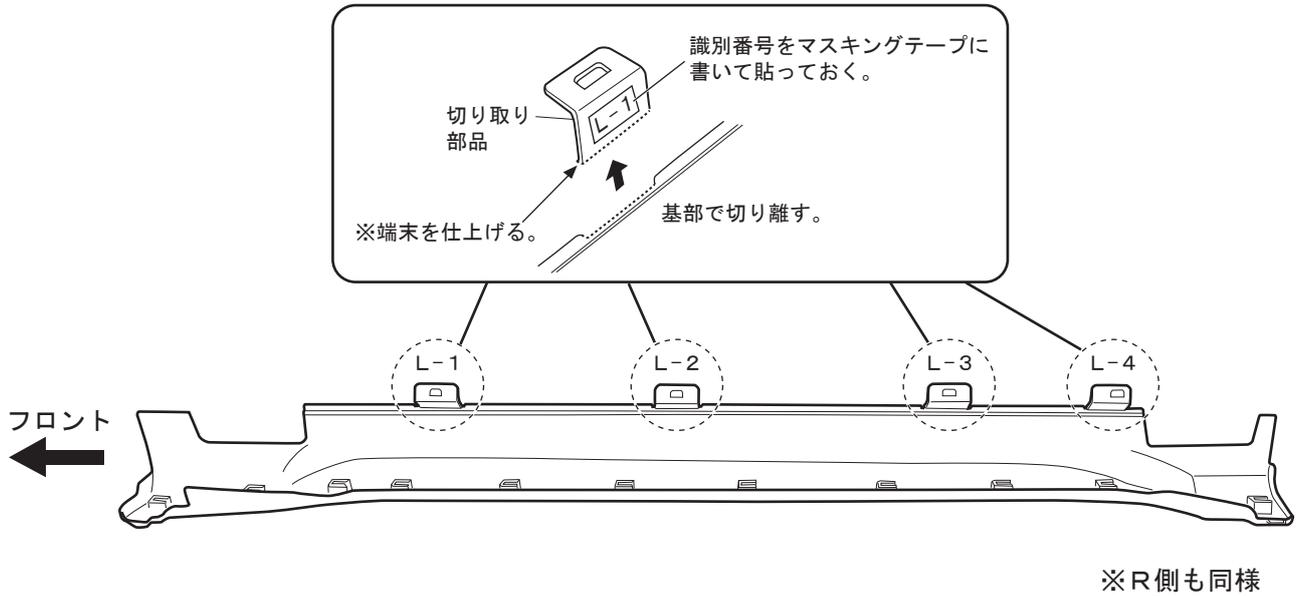
①未塗装品の場合は、ラインモールをサイド スポイラーの前方から後方へ向けて離型紙を剥がし圧着する。その際に貼り付け面を脱脂洗浄すること。更に下図に従い、ラインモール後端の余長をカットする。



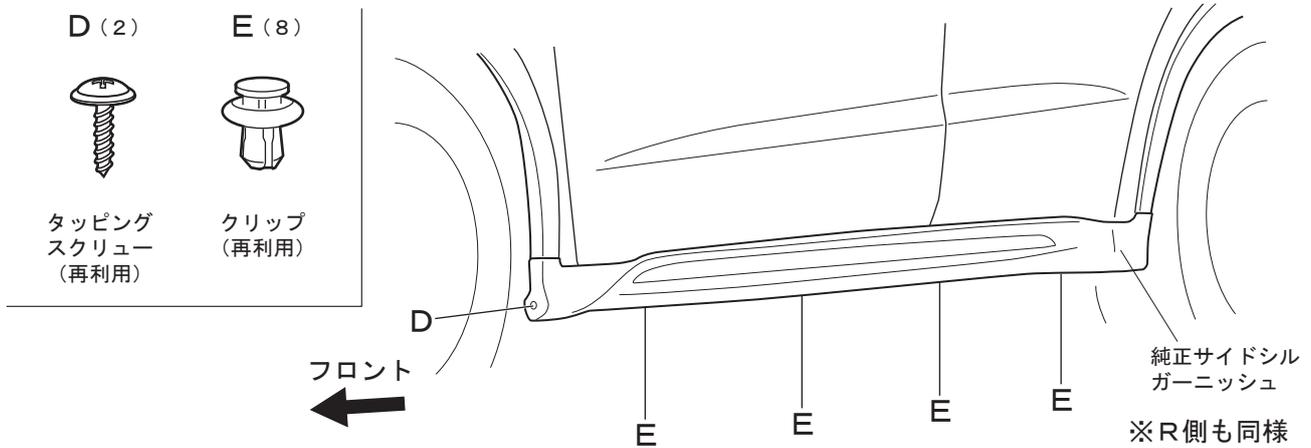
②未塗装品の場合は、ラインモール プレート (A) をリベット (B) で4カ所固定する。ただし、ラインモール プレート (A) 取り付けの際にサイド スポイラーの取り付け穴がずれる場合は、サイド スポイラーの穴を拡大し、ワッシャー (C) を使用して固定する。



③取り外した純正サイドシル ガーニッシュ下面4カ所の取り付け部をエアソー等で切り取る。
 切り取った部品は、サイド スポイラー取り付けの際に使用するため、下図のように取り付け位置を識別できるように番号を振り当てておくこと。



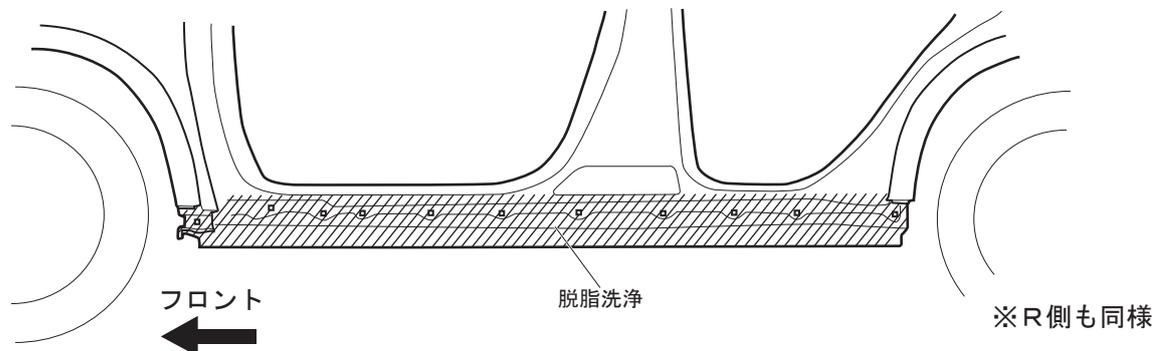
④車体から純正サイドシル ガーニッシュを取り外し、更に側面の純正クリップ2個を取り外す。(サービスマニュアル参照)
 その際に純正サイドシル ガーニッシュ前側の純正タッピングスクリュー (D) 2個および下面を固定しているクリップ (E) 8個は、サイド スポイラー取り付けに再利用する為、紛失や破損に注意すること。



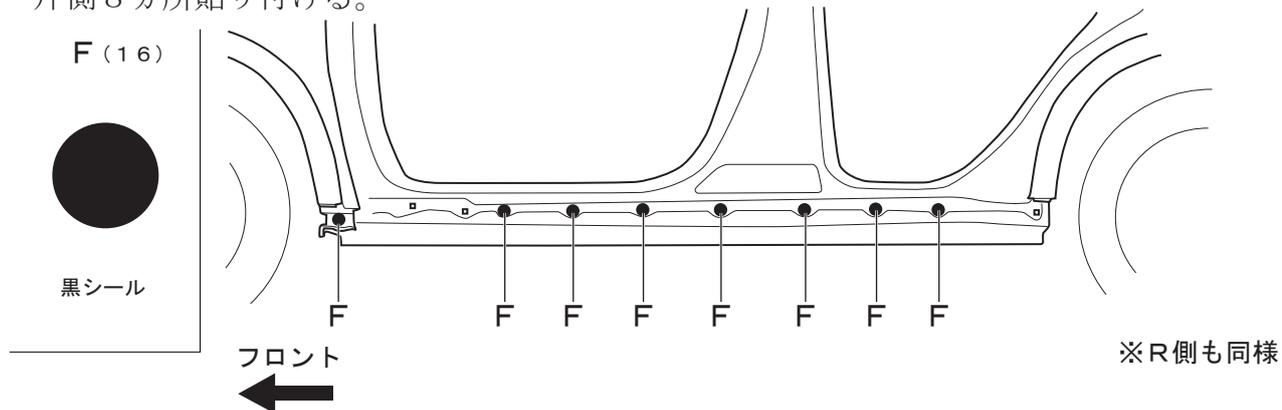
II. サイド スポイラーの取付

- 《注意》・サイド スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

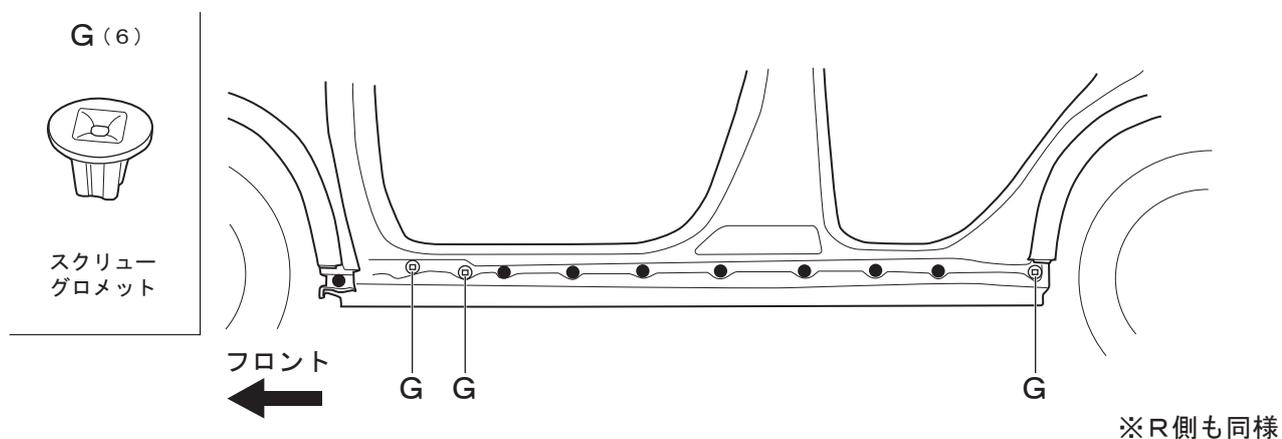
①下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



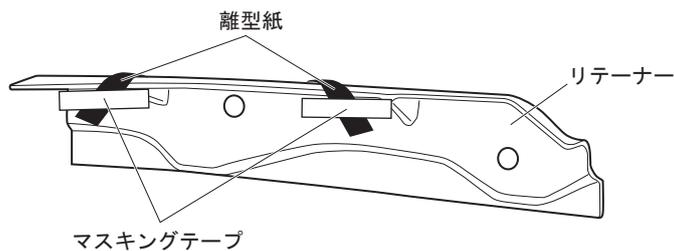
②純正サイドシル ガーニッシュ側面純正クリップ取り付け穴の下図位置に黒シール (F) を片側8カ所貼り付ける。



③純正サイドシル ガーニッシュ側面純正クリップ取り付け穴の下図位置にスクリーグロメット (G) を片側3カ所取り付ける。

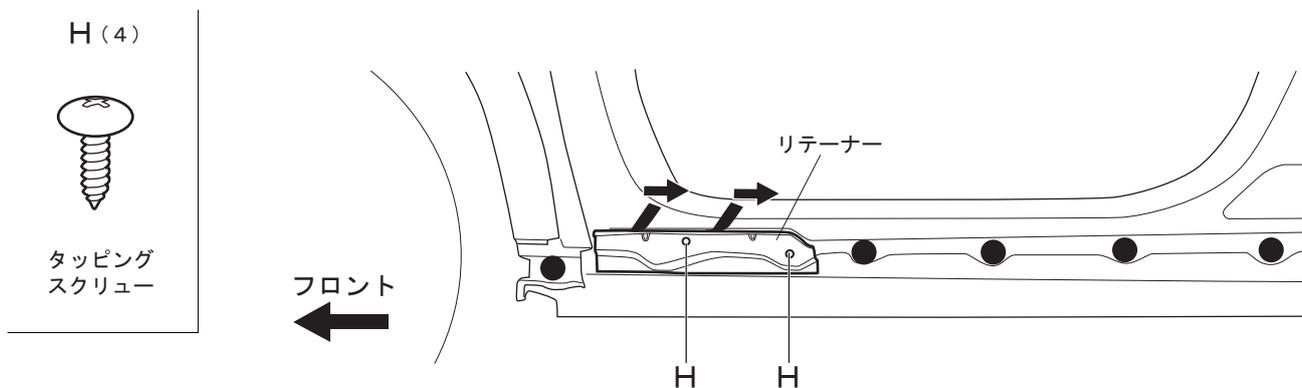


④リテーナーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



※R側も同様

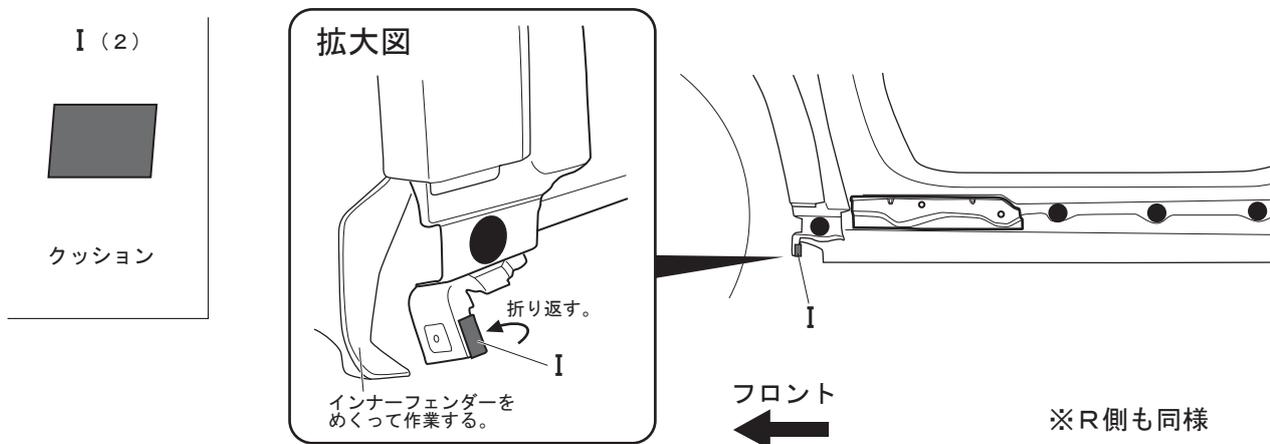
⑤リテーナーをタッピングスクリュー（H）で仮止めし、車体とリテーナーの密着面形状の相沿いを確認しながら両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜くように剥がし圧着する。圧着後、タッピングスクリュー（H）を本締めする。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、リテーナーの浮き剥がれの原因となります。

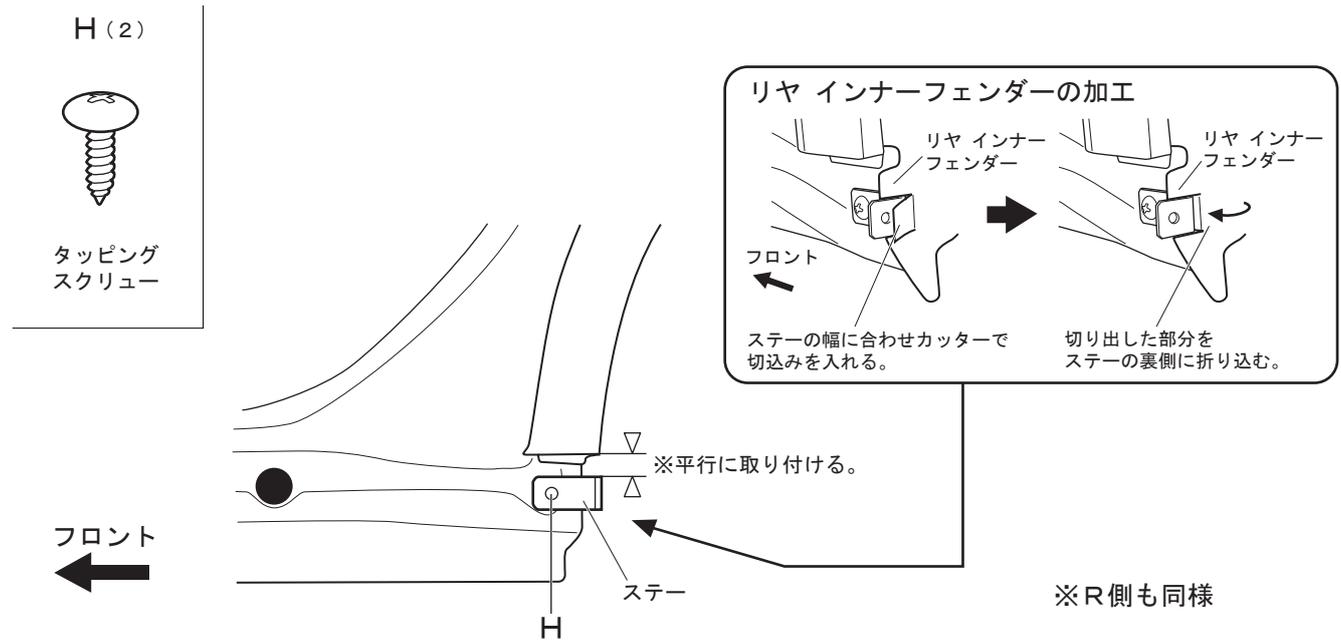
※R側も同様

⑥車体側面前方の下図の位置にクッション（I）を貼り付ける。その際に貼付け面を脱脂洗浄すること。

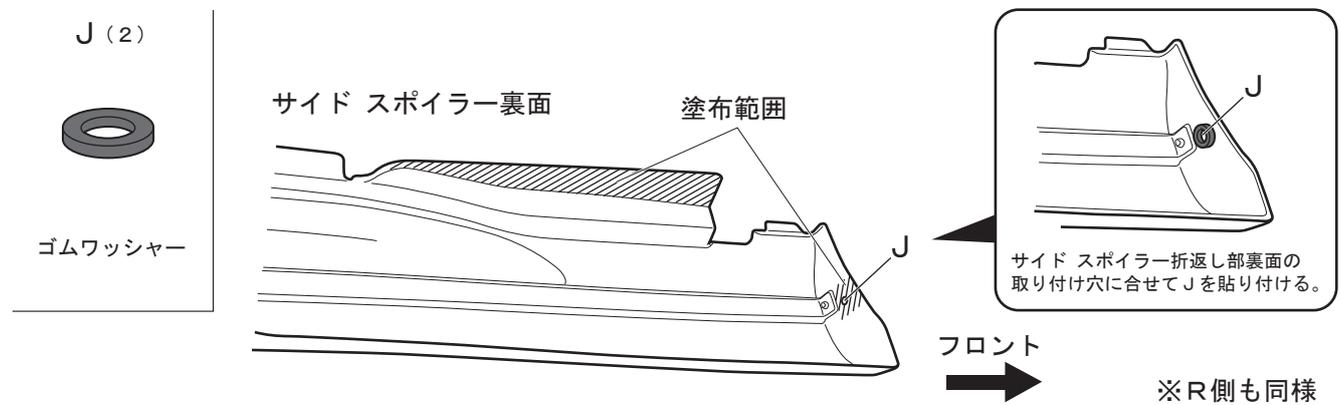


※R側も同様

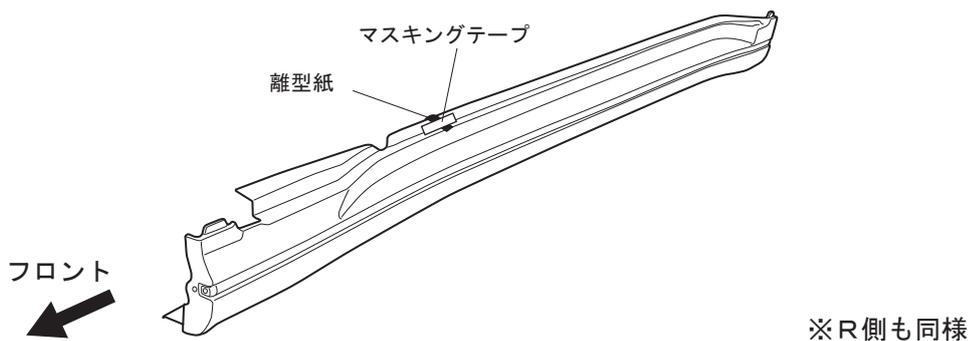
⑦ステアーをタッピングスクリュー（H）で取り付けて、リヤ インナーフェンダーを下図のように加工する。取り付けの際にステアーとフェンダー アーチモール下端を平行にすること。



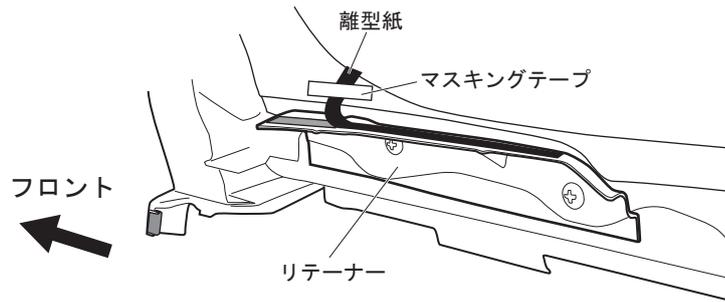
⑧サイド スポイラー裏側の下図斜線部にPACプライマー N-200を塗布する。その際に塗装面にはみ出さないよう、注意すること。また、PACプライマー N-200は、付属の説明書に従い扱うこと。塗布面を乾燥させた後、ゴムワッシャー（J）をサイド スポイラー裏面の下図位置に貼り付ける。



⑨サイド スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



⑩リテナー上面の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、車体側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



※R側も同様

⑪サイドスポイラーを車両に仮当てし、タッピングスクリュー（D 再利用）、トラスボルト（K）で前後を仮止めし、下面4カ所を純正サイドシルガーニッシュから切り出した部品（L）を利用して下図のようにクリップ（E 再利用）で4カ所固定する。

また、周長調整する際は、スペーサー（M）を使用する。

D (2)



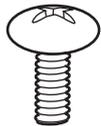
タッピング
スクリュー
(再利用)

E (8)



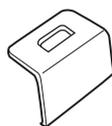
クリップ
(再利用)

K (2)



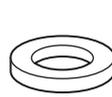
トラスボルト

L (8)

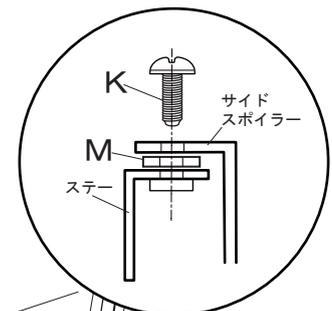


切り出し部品
L 1~4
R 1~4

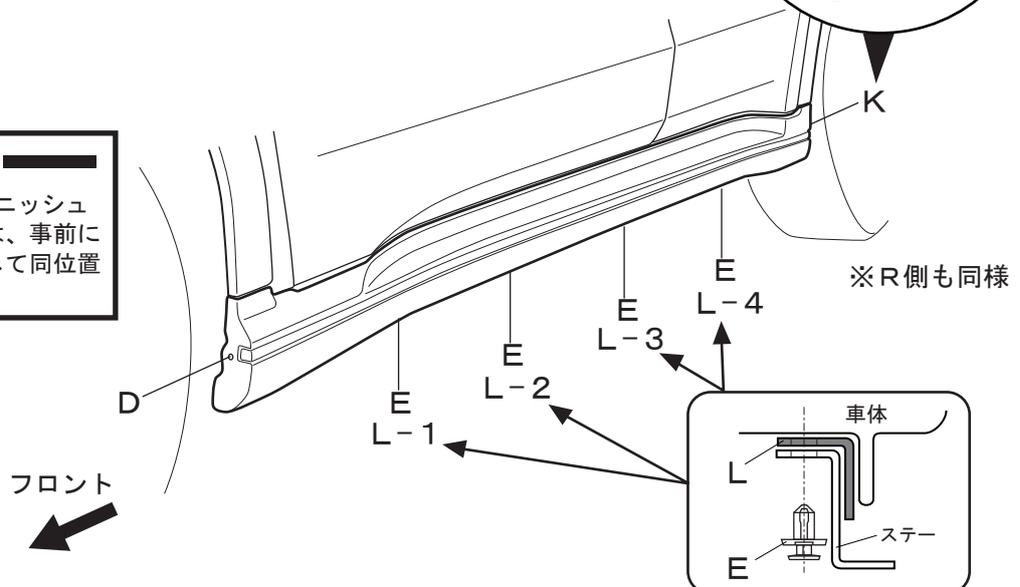
M (2)



スペーサー

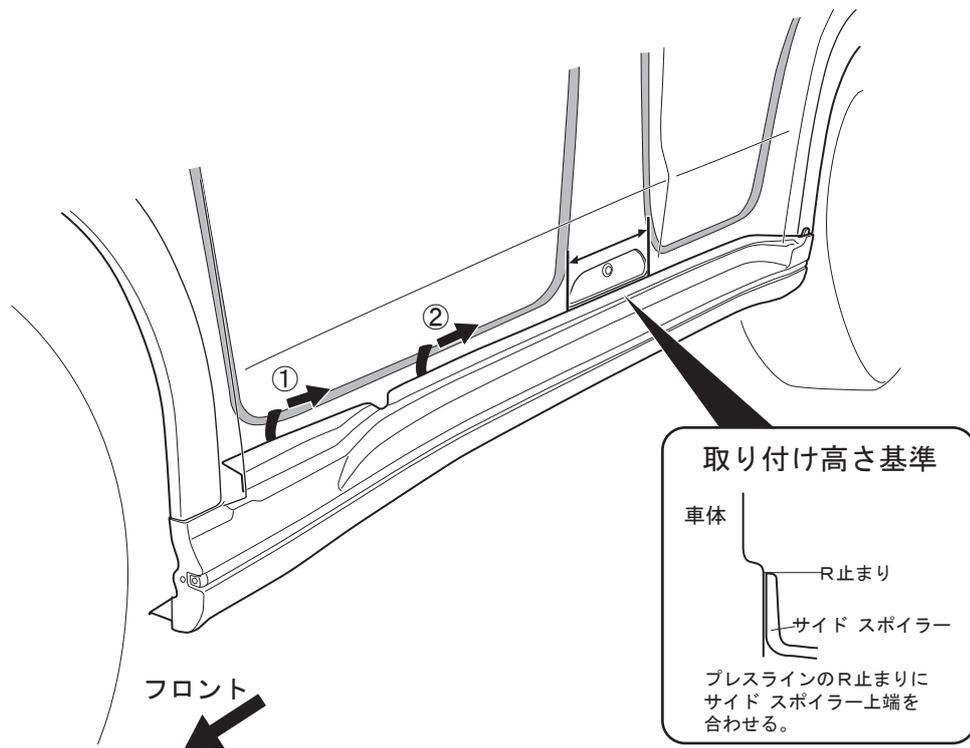


注意事項
純正サイドシル ガーニッシュ
切り出し部品 (L) は、事前に
記した識別番号に準じて同位置
に取り付ける。



※R側も同様

⑫下図範囲にてサイド スポイラーの取り付け高さを確認し、リテーナー、サイド スポイラーの順に両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜くように剥がして圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※R側も同様

⑬タッピングスクリュー（D）、トラスボルト（K）を本締めする。

⑭取付状態が完全か確認する。